

「日本人の食事摂取基準」活用検討会報告書

骨子（案）における検討事項

〈全体の構成内容について〉

- 骨子（案）の構成について
- 記載内容の主なポイントで追加すべき点について
- 別途解説を加えた方がよい事項で追加すべき点について

〈個別の事項について〉

- 小児の身体活動レベルの判定方法について
 - 6～11歳の身体活動レベルがⅠ（低い）、Ⅲ（高い）を含む3段階で示されているが、それに応じた活動内容や活動時間の考え方について
- 食事摂取基準の改定を踏まえた食事バランスガイドの見直しの必要性について
 - 「食事バランスガイド」、その活用方法として記載のある「対象特性別、料理区分における摂取の目安」等に関する検証結果について
- 食事摂取基準の適応に向けた国民健康・栄養調査（栄養摂取状況調査）の課題について
 - 国民の習慣的摂取量の把握を目的とした国民健康・栄養調査の食事調査のあり方について
 - 〔調査日数（例：非連続の2日間）とともに、対象者の負担増、協力者率の低下、必要経費の増加等、関連する要因を加味した調査デザインについて〕
 - 国民健康・栄養調査結果におけるエネルギー・栄養素の摂取量の食事摂取基準を活用した評価方法について
 - 〔現行の調査方法で適用可能な評価方法について〕